

プロがアドバイス

あなたに合う 留学先の選び方

海外経験を将来の自分のキャリアに結びつけるには、事前の下調べが必要だ。社会人向けの留学サービスを行っている2社に、留学前の疑問をぶつけてみた。それぞれ視点の違うアドバイスを読んで、参考にしてほしい。

Q1 例えば、現在の仕事で
あるマーケティングを
自分の強みにしたいと
考えている人には、ど
のような留学プランが
考えられますか？

カレンダー まずは自分が将来、どの業界のマーケティングに行きたいかを考えることが先決です。それによつてMBAに行くほうがいいのか、それともマーケティングで修士号を取つた方がいいのか見えてきます。

横山 これからのキャリアを、経営者として会社を管理していきたいか、それともマーケティングをさらに究めていきたいかで分かります。前者ならMBA、後者ならマーケティングの修士号でしょう。

ゴーター マーケティングの仕事は日々変化しています。例えば広告やブランドマネジメントなどの知識以外にも、MBAで学ぶデータ分析、財務などの知識があるマーケティングは、幅も広がり、将来の転職の強みにもなるでしょう。

アメリカMBAと欧州MBA、その違いを教えてください。

カレンダー 欧州MBAは1年制のプログラムが多く、必然的にカリキ

ュラムが濃密で予算的には割安感がありますね。欧州では、留学生の比率が高いことも特徴の1つ。多国籍なネットワークを構築できるという利点があります。

横山 大きな違いはインターンシップを経験できるかできないかでしょう。アメリカは2年制が大半で、2年の夏にインターンシップを経験できる。その点欧州は1年制がほとんどなので、カリキュラム上、無理があります。またアメリカでは修了後、「ブракティカルトレーニング」制度があります。つまり実社会で働くことも可能ということです。欧州のほうが法的な制度が成立していないので、「働く」という意味では門戸が狭いといえるでしょう。

大学院ランキングは、どの程度あてになるものですか？

横山 各雑誌によつてランキングを決める指標が違います。例えば、MBAについて「ビジネスウィーク」は、卒業生のプログラムの満足度で決定、「ウォールストリートジャーナル」は、採用企業の評価を、「USニューズ」は、GMAT平均点、合格率、修了生の年収などで評価しています。つまり留学目的により活用方法は異なりますから、学校選択の優先順位

をつけた上で、参考にすることを勧めます。

またランキング以外に重視してほしいことも多々あります。例えば、職業のキャリアアップを考えているのであれば学校のプログラムを重視する、博士取得や研究をさらにしたいなら、そのテーマを指導してくれる教授がいる大学を選ぶことが必要です。

勉強したい内容は専門学校にあるツーリズム。しかし、専門学校修了は大学の学位取得よりも聞きます。どうすればいいでしょうか？

カレンダー 現地の企業とパートナーを結んでいる専門学校なら、インターンシップを経験することも可能です。それは今後の転職にもよい経験です。事前に各専門学校の特徴を調べ、インターンシップ先が自分のやりたい分野であるか見極めることも大切です。

横山 ツーリズムの中で何をやりたいたかがカギです。現場の仕事をやりたいなら専門学校がいいと思います。ただ将来、旅行会社を経営したいとかマネジャーの仕事に就きたいのであれば、4年制大学を勧めます。アメリカでは、4年制大学の中に2年

留学のプロに聞いた

ポール・カレンダー氏 (写真左)
ニュースタンダード(株) 代表取締役社長
デイリー・ヨミウリ、ニューヨークのエレクトロニクスエンジニアリングなどのライターを経て、2006年現会社を設立。コロンビア大学院にてジャーナリズム修士を取得。

サム・ゴーター氏 (写真右)
ニュースタンダード(株) コンサルタント
クイーンズランド大学(豪)を卒業。その後、上海へわたり中国でビジネスコンサルタントとしての経験を積む。早稲田大学大学院修了。日本語、英語、中国語を操る。



横山 匡氏
(株)アゴス・ジャパン 代表取締役会長
幼少時代、イタリア、アメリカで育つ。20年以上にわたり、語学教育、留学指導に携り、海外における国際教育の学会などにおいてもセミナー講師として招待される。1998年より現職。UCLA言語学部卒業。



で卒業できる準学士という資格もあります。勉強しながらその後4年制へ編入も可能です。

たくさんある語学学校。選び方のポイントを教えてください。



■スクールの特徴 早分かり表

	大学		専門学校		語学学校	
	4年制	2年制	公立	私立		
概要	◆アメリカ・カナダ カリキュラムはより実践的。インターンシップが組み込まれているコースもある ◆イギリス カリキュラムはより学術的。学士課程と修士課程の間にディプロマコースや留学生用の準備コースがある	◆アメリカ・カナダ 入学前に専攻を決める必要がなく、在学中に専攻を変更することもできる。日本で取得した単位を移し編入も可 ◆イギリス・オセアニア地域 入学時に専攻を決めるため専門分野の基礎知識が必要	アメリカ、カナダのみ。専門学校のように入学後の「前置科目コース」で、卒業後に大学3年次に編入できる「編入コース」がある。編入コースは大学の一般教養課程とはほぼ同等の内容	国によって呼び名が異なる。アメリカ・コミュニティカレッジ、カナダ・イギリス・カレッジ、オーストラリア・ディプロマ、ニュージーランド・ポリテクニク、と呼ばれる。学校は私立に比べて比較的安い	日本の専門学校と同じ位置付けのもの。学べる分野はビジネスのほかツーリズム、IT、デザイン、ベトナムなど、学べる分野は多岐にわたる。インターンシップができるコースもある	コースやレベルがきめ細かく設定されていて、入学時期や受講期間にもフレキシブルな対応が可能。TOEFL、TOEICなどの試験対策コースやインターンシップができるコースなどもある
取得できる学位、資格	修士号(Master Degree)、博士号(Doctoral Degree)	学士号(Bachelor Degree)	準学士号(Associate Degree)、ディプロマ(Diploma)	修了証(Certificate) やディプロマ(Diploma) アメリカ・カナダでは準学士号を取得できる学校もあり	修了証(Certificate)、ディプロマ(Diploma)	特になし。プログラムによっては修了証(Certificate) が取得できる
期間	アメリカ、カナダは通常1~2年間。イギリス、オセアニア地域は通常1年間	アメリカ、カナダは通常4年間。イギリス、オセアニア地域は通常3年間	通常2年間	1~2年、大学のスケジュールに合わせて履修する	6か月~1年、短期のコースもあり	最短で1週間から可能
必要な英語力の目安	◆アメリカ TOEFL CBT213以上(PBT550、IBT80)以上 ◆カナダ TOEFL CBT250以上(PBT600、IBT100)以上 ◆イギリス・オセアニア地域 IELTS6.0、TOEFL CBT213~250以上(PBT550~600、IBT80~100)以上	◆アメリカ TOEFL CBT173以上(PBT500、IBT61)以上 ◆カナダ TOEFL CBT213以上(PBT550、IBT80)以上 ◆イギリス・オセアニア地域 IELTS6.0、TOEFL CBT213以上(PBT550~550、IBT80)以上	◆アメリカ TOEFL CBT133以上(PBT450、IBT46)以上 ◆カナダ TOEFL CBT213以上(PBT550、IBT80)以上	TOEFL CBT133以上(PBT450、IBT46)以上	TOEFL CBT133以上(PBT450、IBT46)以上	語学力は必要なし。申込者のレベルに合ったコースを履修する
費用の目安	◆アメリカ 120~260万円(授業料)+80~120万円(生活費)=200~380万円 ◆イギリス 150~200万円(授業料)+140~180万円(生活費)=290~380万円/年間	◆アメリカ 100~180万円(授業料)+80~100万円(生活費)=180~280万円 ◆イギリス 120~150万円(授業料)+80~120万円(生活費)=200~270万円/年間	◆アメリカ 60~90万円(授業料)+80~120万円(生活費)=140~210万円 ◆カナダ 50~80万円(授業料)+60~110万円(生活費)=110~190万円/年間	◆ビジネスコース(アメリカ) 60~70万円(授業料)+80~120万円(生活費)=140~190万円/年間	◆ホテルマネジメントコース(オーストラリア) 80~100万円(授業料)+50~100万円(生活費)=130~200万円/年間	◆4週間の場合 20~50万円(授業料+滞在費)

CBT=computer based testing (コンピューター上のテスト)、IBT=Internet based testing (インターネット上のテスト)、PBT=paper & pencil based testing (紙のテスト)

■英語の試験 早分かり表

	GRE(ジークレ)	GMAT(ジーマット)	LSAT(エルサット)	IELTS(アイエルト)	TOEFL(トーフール)
概要	Graduate Record Examinations 米国の大学院入学希望者向けの共通適性学術性テスト。 ●必要人: アメリカ、カナダの大学院(理学、社会科学、人文科学の学部)希望者	Graduate Management Admission Test ビジネススクール(経営大学院) 進学のための適性テスト。 ●必要人: アメリカ、カナダ、イギリスなどの英語圏のビジネススクールへの入学希望者	Juris Doctorを目指すアメリカのロースクール(法科大学院) に出願する際に、スコアの提出を求められる適性学術性テスト。法律家にとって必要な、読解力、分析力、論理力などが試される。 ●必要人: アメリカのロースクール入学希望者(Juris Doctorコースのみ。LLMコース希望者には不要)	International English Language Testing System 主に英、米の英語圏への留学や移住を目指す人の英語力を測定するテスト。 ●必要人: イギリス、オーストラリアなどの大学入学希望者	Test of English as a Foreign Language 英語を母国語としない人の英語能力を評価するテスト。日本ではインターネット上で試験を受けるIBTが実施されている。 ●必要人: アメリカ、カナダなどの大学、大学院入学希望者
スコア	得点は200~800点。求められるスコアは専攻によって異なる	得点は200~800点。トップレベルのビジネススクールを合格するには650点以上は必要	得点は120~180点。有名校に合格するには165点以上が必要	1.0~9.0 0.5刻みで表示。各セクションごとに1.0~9.0で表示され、4つのセクションの平均スコアがトータルスコアとなる	0~120点 各セクション30点で、その合計がトータルスコアとなる
問題構成	General Test は必須で、GRE Subject Testは学校から指定された科目の試験となる。 General Test 約2時間30分。 ● Verbal Section 30分 ● Quantitative (math) Sections 45分 ● Analytical Writing 75分 (Issue 45分、Argument 30分)	約3時間30分。 ● AWA(ライティング) 60分 ● VERBAL (言語能力テスト) 75分 ● MATH (数学能力テスト) 75分 GMATの試験は日本でもCBT (Computer Based Testing) で受験可能。	約3時間30分。 ● Logical Reasoning (1セクション) ● Analytical Reasoning (1セクション) ● Reading Comprehension (2セクション) 1セクション35分。これに1セクションダミーセクションが課せられ、合計5セクションを受験する。またスコアには含まれないが、Writing Sample セクション(35分)も課せられ各校へ送付される。	約2時間45分。 ● Listening 約40分、30分 ● Reading 40分、60分 ● Writing 2回、60分 ● Speaking 3セクション、11~14分 Speakingはマンツーマンのインタビュ形式、およびディスカッションがある	約4時間30分 ● Reading 3-5パッセージ (12-14問、文章問題)、60~100分 ● Listening 6-9パッセージ、60~90分 ● Speaking 6問、20分 ● Writing 2回、50分

ゴーター 最低条件として政府公認か、または信頼できる団体が認めている学校かどうかということ。英国ならブリティッシュカウンシル、アメリカならUCIEPやACCET、オーストラリアならNEAS、Australiaからの認可を受けていれば、施設、プログラム、教師の質は保証されています。

横山 エージェント(代理店)を使うメリットもあります。例えば、ホームステイや飛行機などのトラブルが生じたとき、エージェントを通してほうが学校の対応はいいです。

ビジネススクール(MBA)のインターンシップに参加したい人は多いと思いますが、現在の受け入れ先の状況を教えてください。

ゴーター 以前は1人につき、2、3社のオフアアがありました。この2年間ほどは、1社を教人が競争して勝ち取るような状態でした。しかし今また状況はかなりよくなってきています。要は、その大学側と企業側のネットワークのよさがあるのいいですね。

横山 日本人の場合、夏休み中に日本に戻って外資系企業でインターンシップをするか、在米の日本オフィスで働く人がほとんどですね。

ゴーター CPA(米国公認会計士)や、米国の弁護士、不動産鑑定士、ブローカーなどは、将来、対米の仕事をするときには役に立つでしょう。将来IT関連に進むなら、シスコやマイクロソフトの資格をとってもいいかもしれません。

横山 「二人として同じ留学なし」です。希望留学先、学位、時期は各々の適齢期があるはず。留学自体が自分の人生を変えてくれると思っているようではいけません。大切なことは、常に留学した意義を意識しながら勉強して、どのように自分のキャリアあるいは人生にこの経験を生かすことができるか考えることでしょう。

ゴーター ブランド名で留学先を決めてはいけません。時間をかけて、自分の専攻として自分に合う大学を選ぶ準備が重要です。そしてMBAではネットワークを広げることが心がけてください。

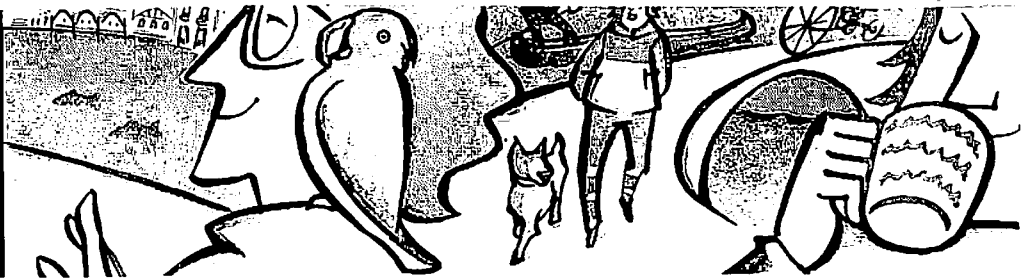
海外留学で成功するタイプ、失敗するタイプを教えてください。

ゴーター 海外で取得でき、日本に帰ってからも役に立つ資格はありますか?

ゴーター 海外で取得でき、日本に帰ってからも役に立つ資格はありますか?

お・い・し・い・情・報・廠・選!!

CareerCafe



seminar

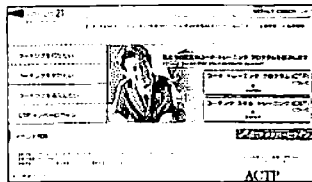
(株)リーガル フロンティア 21

「バラリーガル」とは、弁護士の指示・監督のもと法律業務を行う法律事務専門職のこと。1960年代にアメリカで誕生して以来活躍の場は広がっており、日本でも今後注目の職業だ。このバラリーガルを養成し、就職支援を行っている(株)リーガルフロンティア21が、「もしかして、あなたの天職かも? バラリーガル」という題目でガイダンスを開催。今回開催する東京校のほか、大阪校でも定期的にイベントを開催する。

- ◎日時=5月24日(木) 19:00~20:00 (予約は当日17時まで)
- ◎会場=東京事務所(東京都千代田区神田神保町1-19)
- ◎参加費=300円(軽食代込み)
- ◎問い合わせ先=☎0120-098-026
- ◎URL=<http://www.lif21.com/>

seminar

(株)コーチ・ トゥエンティワン



(株)コーチ・トゥエンティワンでは、コーチの資格が取得できる「コーチ・トレーニングプログラム」の受講説明会を開催。コーチング活用法や受講者の成功事例をを紹介し、コーチングを直に体験することもできる。

- ◎日時=6月2日(土)、7日(木)、16日(土)、20日(水)
- ◎会場=コーチ・トゥエンティワン研修ホール(東京メトロ半蔵門駅)
- ◎参加費=無料
- ◎問い合わせ先=☎03-3237-9781
- ◎URL=<http://www.coach.co.jp/>

license

サーティファイ 著作権検定委員会

ビジネス実務や日常生活において必要とされる著作権についての理解度、具体的な裁判例や慣習を基準とする事例判断に対する応用力を、レベル別に測定することができる「ビジネス著作権検定」。その第10回公開試験が申し込み受付中だ。試験は初級と上級の2段階。著作権法および関連する法令や、インターネットに関連する著作権および情報モラルなどについて、マークシートの多肢選択式問題が出題される。

- ◎試験日=6月17日(日)
- ◎会場=東京など全国主要10都市
- ◎申し込み期限=5月27日(日)
- ◎受験料=[初級]4,600円【上級】7,200円(すべて税込み)
- ◎問い合わせ先=☎0120-031-749
- ◎URL=<http://www.sikaku.info/>

seminar

青山学院大学

青山学院大学では、ビジネス、文化、社会学など多岐にわたる内容の公開講座を開催している。6月から全5回で行われる「企業価値創造経営と企業の社会的責任(CSR)~グローバル時代の企業経営~」講座では、M&Aと企業価値向上やグローバル時代の人材マネジメントなどを題材に、国際マネジメント研究科の教授、講師たちがレクチャーを行う。要事前申し込み。詳細は以下URLで要確認。

- ◎日時=6月15日~7月13日 19:00~20:30 (毎週金曜日開催)
- ◎会場=青山学院大学青山キャンパス1123教室
- ◎参加費=無料
- ◎問い合わせ先=☎03-3409-7955
- ◎URL=<http://www.aoyama.ac.jp/extension/>

seminar

(株)アゴス・ジャパン

TOEFL・GMAT対策などを含む大学や大学院への留学指導、特に社会人向けのMBA留学実績に定評のある(株)アゴス・ジャパンでは、2008年にMBA留学を目指す社会人向けに無料セミナーを開催する。合格を勝ち取るために、今からどのような準備が必要なのか、最新のトレンドや面接官の視点を盛り込みながら紹介。希望者には、セミナー後に個別学習計画相談(無料)も実施する。

- ◎セミナー名=MBA留学準備セミナー「出願準備プロセスと成功の秘訣」
- ◎日時=5月26日(土) 10:30~12:00
- ◎会場=アゴス・ジャパン(東京都渋谷区桜丘町18-4 二宮ビル)
- ◎問い合わせ先=☎03-3463-1343
- ◎URL=<http://www.agos.co.jp/>

license

日本商工会議所

企業年金制度の1つである適格年金制度が平成24年3月末に廃止される。それを受けて、企業年金のプロとして注目されるのがDCプランナー(企業年金総合プランナー)資格だ。「DC」とは確定拠出年金プラン(Defined Contribution Plan)のことで、この資格では確定拠出年金のほか、年金制度全般を問う専門的な内容に加え、投資やライフプランに関する総合的な知識が試される。9月の第12回試験願書は、6月中旬から各地商工会議所で配布予定。詳細はホームページで要確認。

- ◎試験日=9月16日(日)
- ◎受験料=[1級]10,500円【2級】6,300円(すべて税込み)
- ◎問い合わせ先=☎04-7170-7703
- ◎URL=<http://www.kentei.ne.jp/dc/>